

東北新報

本報社址 青森県青森市
電話 二二二二
郵政番号 青森二二三
代印所 青森市
印刷所 青森市
発行所 青森市
編集者 青森市
印刷者 青森市
電話 二二二二
代印所 青森市
印刷所 青森市
発行所 青森市
編集者 青森市
印刷者 青森市

煙草もよし・酒もよし。

カフエーには毎晩入浴る

驚ろく在平中等学校の不良生

学校當局も由々敷問題として 愈々校外取締りに着手

(既報)平町に於ける公私或は變装してカフエーその嚴重なる監督をなす事にな立各學校では校外に於ける他飲食店等に入りし者をつた、尙ほ生徒の讀む書籍生徒を取締る爲めにそれ禁煙、禁酒、禁煙をなす者等につつその他實際關係を調査し思ふ聯絡を取つて進んで來いての取締方法についても親方の取締りを風紀問てゐるので、さきに某中等打合せをなしたがつ結果同様に嚴重なる監督をなす學校の生徒が某女學校の生徒通各學校が聯絡を取り一層由である

寄附がまごころらず 子歛倉の社總代 全く悲鳴をあげる

社務所等の工事は又中止?

平町縣社子歛倉神社の改築の思ひ寄附金を滞りが通學生間に於ける風紀紊亂が問題となり、鐵道當局からも注意があり公衆の面前に觸れたり列車内に於て男が山部社司町有志の奔走で女生徒が風紀を紊亂する事漸く七部通りは竣工し本殿は教育上由々しき重大問題として論議されて居るので去月六七の兩日盛大に御此の校外取締りについて此神体の遷宮式を催したが然の程協議を重ねた、主として未だ工事は竣工した譯でして列車通學者の風紀問題なく尙神饌殿祭具庫、社務所等の工事が残つて居るが規定して置く土曜日曜以外に活動寫真を觀覽する者一部有志は全部竣成したも

重量に堪えかね 吉川橋落ちる

自動車辛じて墜落免がる 昨日小名濱町の椿事

石城郡小名濱町地内吉川橋河中に墜落せんとしたが辛を十二日前十時頃頃江名町ふじてまぬがれたこれが爲某自動車部トラック一臺が一時は通行杜絶し大騒ぎ荷物を満載して通行せんとを演じたが平土木監督所がした利那俄然橋板は重量のら所員急派し應急工事を施ため陥没しトラックは危くした

江名町の 緊縮節約

石城郡江名町長河野嘉藏氏は昨今の時代相にみて消費節約の申合せを行ひじよう費をはぶき生活上の弊風を矯正し形式化を避け實際に努め生活改善の實をあげることに十五日より實行する筈で實行要項左の如し

▲定時勵行の實行▲冠婚葬祭の節約葬葬者に酒類を饗せざること、悔返しは金五十銭以内のものに止むること、氏神祭日を一定すること▲入退兵歓迎の節約改善▲入退兵歓迎に際しては歡旗の贈送を廢すること▲入退兵歓迎に際しては入退兵をなさざること

露店商廢止反對で 社民黨猛然ケツ起

明十四日荒井平署長に 反對の決議文をつきつける

平警察署が三四丁目の露店報したが更に同組合では會商人等に對し交通を妨害す員全部の調印を求め陳情を云ふので路傍の營なすことに決定廢止撤廢の業を廢止する様命したが猛運動を開始したが一方社民黨對し常警露店商組合 冒民衆黨警支部でも露店無き過ぎるではないでせ其れに對し常警露店商組合 冒民衆黨警支部でも露店八萬七千圓餘で五年賦の抗議を申込み一般から成行を益々衰微させるものであ

り同支部に執行委員會を開出技術員二田技術員外五名はは止撤廢運動に就て左の如く決議し十四日荒井警察署長に陳情する事となつた

一、路傍の電柱より内部に於て交通妨害ならぬ範圍にて營業をなさしむること
一、露店商人は自己販賣の同品を販賣する店先に於て營業を絶對なさざる事
勿來平の農事視察、勿來町では齋藤助役加茂書記

イワン位では 算盤がとれず

天候回復を待ちあぐむ

書入れの夏職以來の不漁續の中に天候回復と同時にスツカリ火の消えたやうな状態にある警城七濱もたす天候の回復を待ちあぐむ

炭礦の對抗 競技會に

福島炭礦も参加警城、入山、古河、小田四日各當業者は全く困ばいしきつてゐる、しかし小名濱水産試験場の観測では天候が順調に回復すれば潮流事となつた

明日の天気

十四日午前中晴れ午後曇り十五日朝から快晴の見込自然になり豊漁の見込と

水道料滞納で 家財道具差押へ

平町では一般町税の滞納整理と同時に水道料の滞納も整理中だが左記二名は四年度水道料金未納で物件を差押へられ来る十四日公賣に附される

平町立町八吉川清掛時計一個
平町立町三一増子悦也戸棚一個

合併の披露宴

東部電と四電との合併は過般主務省より認可あつたので去月一日より愈々合併したが東電では昨十二日午後二時から四倉相屋に町内有志を招き合併の披露宴を催した

加藤氏十二着 原町競馬會に出場した

騎手庄司氏は初日の十一日は十二着であつた

助手の悪事

石城郡江名町角石運送店抱ひ助手田邊春雄(二〇)は十日午後四時頃平町新川町正月屋事鈴木某方から金側腕時計一個を窃取した事發覺十二日平署に檢査された

蘭市況

四倉蘭市場に於ける十二日の取引状況及び取引買数は四百三十三貫四百四十九匁取引相場高は左の如し
高値 七五・二〇
安値 五二・五〇
買馴 六七・四〇

口唯文苑

歌壇

コスモス 内野壽山
我が妹が壺にさしたるコスモスの
花つゝまじき此の夕げかな
おい茂る秋諸草の其の中に
一目きわ立つコスモスの花
裏庭の隅に咲きたるコスモスを
母の墓前に手向けせしかも
コスモスに朝日あかしく照り榮えて
秋の盛りをこゝに忍ばん
夢みたる天使の如くしめやかに
コスモス咲きし秋の夕ぐれ
たそがれの丘にたゞすみ眺むれば
コスモス一本咲きて居りたり

落葉 まさみ生
戸をひけば虫なく庭の叢の
葉末の先に月はまだしぬ
そこへに落葉みだれし山路に
いづこも同じ秋の日は輝る
かさこそと落葉の音して夕暮れの
谷の小川の水は流るる
ほの白き月のかざれる夕暮は
楓の紅葉目にしみるかな

◇式年遷宮を祝ふ 白銀町 小野瀬静子
あめつちのかしこき極み神風の
伊勢のみ柱うつしますなり
久方の天照す神遷ります
御式をはるかにおうがみまつる
門に出でてはるか伊勢を拜がむれば
つゞみの音のさこえきにけり

俳壇 渡邊浮舟
ふみきりに花火ながめし秋祭
すて水にはい出るげじの速さかな
秋の蚊帳はんぶんつりて夜長かな
長き夜や裏もおもても虫の聲

詩 蕨
亡き妹へ 満砂美
赤い椿の木の下で
うららかな春の日を
首かざりこしらへて
遊んだ美代ちゃん
もう椿は落ちちやつたの
お揃の提灯に灯として
つゆの草路を
み魂を迎ひに行つたこと
美代ちゃん
今夜は一人で
寂みしくない

まあるいお月様
縁側に腰かけて
栗を食べく
「お月様いくつと」
うたつたこと
美代ちゃん
今夜のお月様は
冷たそうよ
こんく雪ふり
庭は一つばい積つて
雪つり雪うた
美代ちゃん
綺麗な星が
淋しそうに
まばたいて居るのよ


りな命生の(丸)は捷敏實確
屋問物金 鐵銅洋和
店理代約特社會式株トメセ城磐

全屋久商店

番九三 電話 町五平
しな略商る勝に賣廉品良

内外果實問屋
不藤居商店
平町三丁目 電話五四三番

王藥人婦的界世 金返効無藥任責



此の有名な美神丸を、夫婦仲のよくなる美神丸を、數ヶ年に亘る悪性の子宮病に悩む人を研究、主として發明したる理想的製劑、婦人世界等有名四大雜誌に効果発表となつてあります。定價一週分四十錢、十週分參圓五拾錢。平町古鍛冶町(縣社下)

地方代理店 **阿康藥店** 電話 四四四番

七周年記念謝恩特賣

謹啓時下初秋の候貴家益々御多祥の段奉賀陳者弊店開業以來茲に七周年平素格別の御聲援御引立に預り誠に難有御厚禮申上候就ては七周年を記念し謝恩の微意を以て來る十月三日より十月十七日迄十五日間左記特價を定め御用命お待ち申上候間此際多少共御注文の程懇願候

丸形 上々新規 七十錢	卵形 上々新規 七十五錢
弓張 全上規 四十錢	張替 新規 四十五錢
細長形 上規 六十錢	張替 新規 六十五錢
弓張 全上規 三十錢	張替 新規 三十五錢

尚消防火防青年團等の數物は特に御相談可申候

スガノヤ提灯店 福島縣平町四丁目 電話七二二番

蒲はこ製造
折づめ類仕出し
御惣菜用
さつま揚げ
吉原揚げ
平町一丁目
藤寅
電話一四一四番

梅毒と體毒を
切らず...注射せず...治す
獨逸のベルツ博士の發見

ベルツ丸

悩み苦しむ人々よ...速刻服用して其偉効を味はれよ
藥價 輕症用三圓、重症用五圓、頑固用拾圓
根治德用甘圓、試用二圓、一圓
平町五丁目角

地方一手特約店 **山野邊藥局**

特賣!
たひら正宗 福島縣清酒品評會 一等賞受領
花春 同優等賞受領
鹽屋最上醬油釀造二元

山崎合名會社
平町土橋 電話一〇番 二七番
東京上野車坂四三
東京支店
電話下谷五七二番

●緊縮と輸入防渴
純國産品で正確堅牢なるセイコー腕時計を皆様へ切にお薦め致します

◎宣傳の爲め抽籤特賣

一等 復興債券(額面百圓)	六十本
二等 蓄音器(市價七十五圓)	百二十本
三等 置時計(市價八十圓)	三百本
四等 目覺時計(市價六十圓)	五百本
五等 机上時計(市價四十圓)	一千本

◎期日 十一月三十日まで 空籤なし
平町三丁目
特約店 **大谷時計病院** 電話十九番
有聲座の割引券あり
丸山雜貨店 平白銀町